

パク・キヨソク
大韓民国
「だれも取り残されない
世界を目指している」



© Amnesty International
(Photo: Yoon Ra)



**WRITE A LETTER
CHANGE A LIFE**

1983年8月、ハングライダーの事故で下半身が不自由になるまで、パク・キョンソクさんは障がい者の生活について関心を持っていなかった。当時22歳で学業とギター演奏、友人たちとの交流で忙しかった。障がい者となって初めて、社会が障がい者に配慮なく、危険でさえあることに気づき、活動家としての生活が始まった。

障がい者権利運動である「障がい者差別に対する連帯」(SADD)を代表するキョンソクさんは、公共交通機関における障がい者の権利擁護を活動の中心としている。公共交通機関へのアクセスに対する障害やバリアを取り除く措置がなければ、障がい者は、仕事や学校への移動や自立した生活など、あらゆる面に広く参加することが難しくなる。ソウルでは多くの車椅子使用者が、電車や地下鉄の駅で危険な車椅子リフトを使用中に命を落としたり、怪我をしたりしている。

障がい者権利のための公的予算の増額を要請し、2021年、キョンソクさんとSADDの活動家たちは抗議行動を始めた。その際、忙しい通勤時間帯に多くの車椅子利用者が地下鉄に同時に乗車し下車した。ソウル当局は暴力的対応を取った。抗議行動は制圧され、活動家たちは警官に強制的に駅から排除された。

政治家たちは中傷キャンペーンを行い、障がい者活動家を公共の迷惑者だと罵倒した。ソウル特別市は、平和的な抗議行動参加者たちに対して多数の「封鎖訴訟」を起こし、活動の鎮圧を図っている。

抗議行動中に警察やソウル地下鉄職員に絞め殺されそうになり、多数の訴訟に直面しているにもかかわらず、キョンソクさんは闘い続けている。こう宣言している。「私たちはこれ以上待つつもりはない。だれも取り残されない世界を求めている。」

パク・キョンソクさんの権利を守るようソウル市長に要請してください。



© SADD

ソウル市長に手紙を書いてください

パク・キョンソクさんにあなたが彼の活動を支持していると示してください

パク・キョンソクさんとSADD活動家たちに対する不法な力の行使を止め、平和的な集会の権利を保証するようにソウル市長に要請してください。すべての訴訟を取り下げ、メディアの中傷キャンペーンを終わらせ、障がい者が生活のあらゆる面で完全に参加できる世界のために、活動家たちがキャンペーンを続けることができるように。

パク・キョンソクさんとSADD活動家たちは高く評価され尊敬に値するという内容の、強さと希望のメッセージを送ってください。

Instagram: @sadd420 X: @sadd0420S #RidingSeoulMetroWithPark, #LeaveNoOneBehind, #W4R24

Email: seoulcity@seoul.go.kr X: @seoulmania
Facebook: seoul.kr Instagram: @seoul_official

Dear Kyung Seok Park,
I am standing in solidarity with you through your activism to achieve equal human rights for people with disabilities. I hope the smear campaign against your work comes to stop. Please know we're riding the subway with you in spirit.

(例文)障がい者の平等な人権を実現するためのあなたの活動を通じて、あなたと連帯しています。(以下略)

Dear Mayor of Seoul,
I am writing to you regarding Kyung Seok Park, a dedicated activist for the rights of people with disabilities, who represents Solidarity Against Disability Discrimination (SADD). Kyung Seok Park has faced the use of unlawful force by police, public smear campaigns, and punitive litigation by the authorities.

I urge you to ensure people's right to peaceful assembly by ending the use of unlawful force, retaliatory litigation, and smear campaigns against Kyung Seok Park and SADD activists, so they can keep campaigning for a world where people with disabilities can fully participate in all aspects of life.

Yours sincerely,

ソウル市長宛

Mayor of Seoul
6F, Seoul Metropolitan Government
110 Sejong-daero
Jung-gu
Seoul 04524
Republic of Korea Air Mail

本人宛

Kyung Seok Park
c/o Solidarity Against Disability
Discrimination
5F, 25, Dongsung-gil
Jongno-gu
Seoul 03086
Republic of Korea Air Mail